

# ゴミの減量化・資源化にゴミ協力を!!

「ゴミの減量化・資源化を進めるには、みなさんの協力が重要です。」

ゴミの減量化・資源化は町の重要課題です。昨年10月から各地区において「ゴミ減量化・資源化等に関する説明会」を開催し、減量化・資源化の説明を行いました。皆さんのちよつとした心がけてゴミの減量化、資源化はできます。また、ゴミの分別を徹底することで資源化を進めることができます。

## 生ごみは必ず水切りを

可燃ごみの約半分は水分です。水分が多いとゴミが重くなり、悪臭が発生し、猫やカラスの被害を多くします。台所が出る生ごみをそのままに出すのではなく、水きりネットなどを使用して「ギュツ」と水をひと絞りしてからお出しくください。



## プラスチックごみは汚れを落としてください

リサイクルできないプラスチックごみは、収集された後、固型燃料としてリサイクルされています。

汚れがあるとリサイクルできずにごみとなってしまいます。プラスチックごみを出すときには、食品などの汚れは水などで軽く落としてからお出しくください。

汚れの落ちにくい、調味料などの小袋などは、燃せるごみとして出されても結構です。

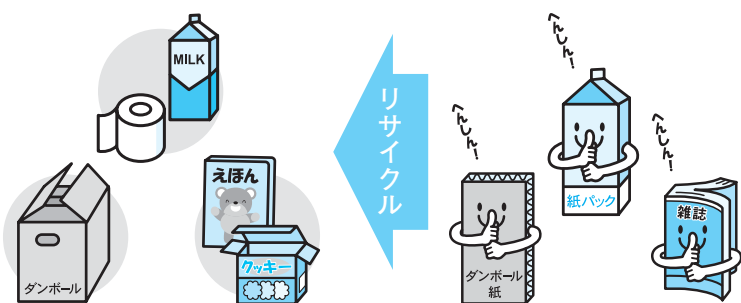
## 古紙の分別排出のお願い

紙ごみは、新聞紙、雑誌等、段ボール、牛乳パックにそれぞれ分別して収集日に出してください。

燃せるごみとして出してしま

うと焼却され、ただのごみとなつてしまいます。資源物として出せば、焼却ごみの減量と資源化に役立ちます。

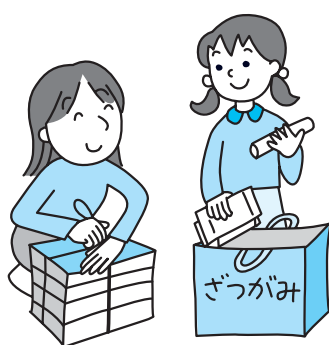
古紙はリサイクルされ、生まれ変わります。



## 雑紙は資源ごみとして出してください

雑紙という言葉は聞きなれないかもしれませんが、名刺サイズより大きな紙類(葉書、ダイレクトメール、包装紙、トイレトーパーや食品ラップなどの芯、お菓子やティッシュなどの箱など)は、燃せるごみでなく資源ごみとしてお出しくください。

これらの雑紙も資源としてリサイクル可能です。つぶして紙袋に入れるなどして集積場所に出してください。



## 古布は濡れるとリサイクルできません

古布は、資源としてリサイクルされています。再び衣料として使用されたり、工場などで汚れを拭き取るウエス(雑巾)としてリサイクルされています。

## マイバッグ持参でゴミを減らそう

レジ袋は1人が1年間で300枚使用するといわれています。買い物するときマイバッグを持参してレジ袋をもらわずにごみ減量化にご協力願います。



## 別刷りのチラシをご覧ください

別刷りで、「粗大ごみの処理方法」「家電4品目の出し方」のチラシを作成しました。町によく問い合わせのある内容です。ご覧になり、ごみを出すときの参考として活用してください。

みなさんのご協力をお願いします。

## ◎問い合わせ

環境経済課 内線359